

テーマ

# 看護職はコロナ禍をどう乗り切ったか

～第6波を振り返って～

今年に入り、県内でも第6波の新型コロナウイルス感染症の感染拡大が起きました。  
そのスピードは想像以上に早く、多くの医療現場や、高齢者施設等で災害級のクラスターが起り、私たち看護職はお互いに助け合いながら、危機的な状況乗り越えてきました。

今回の職能集会では、3職能がそれぞれの現場での経験を振り返ることで、経験から学んだことや、今後伝えていくべき事などを意見交換するとともに、看護協会が職能団体として担う役割を考える機会にできればと思い企画しました。

■ 日 時：令和4年7月3日(日) 12:30～14:30

\*3職能合同生きる力を育む研修終了後に引き続き行います。

\*web上で職能集会から参加される方は、研修終了後、  
12:20～12:30に入室を許可します。

■ 場 所：高知県看護協会 (Web参加も可能です)

■ 参加費：無料

■ 申し込み方法

高知県看護協会HP▶「教育・研修」▶「〇職能集会・交流会」から申し込み

右記のQRコードからも申し込みが可能です ⇒



■ 内 容

12:30 開会あいさつ 高知県看護協会会長

12:40～13:10 各職能委員会(保健師・助産師・看護師)からの活動報告(各10分)

13:10～14:30 意見交換:看護職はコロナ禍をどう乗り切ったか ～第6波を振り返って～

- ▶医療や介護の現場で発生した災害級のクラスターに看護師や保健師はどう対応したのか
- ▶周産期の現場で母子を守るために助産師はどんな対策を講じたか
- ▶看護協会は支援調整としてどんな役割を果たしたのか

web参加の方は  
ランチしながら  
ご参加いただけます。

